

# 使用上の注意点 (Alert Notes) ご使用前に必ずお読みください。

OS/2 版 SAS システム リリース 6.12 TS020 DBCS2716

## 1. Base SAS ソフトウェア

- 1.1 SAS システムのサンプルプログラムをクリップボードにコピーするとき、OS2 のメモリ制限によりつぎのエラーが表示されることがあります。

エラー メモリが足りません [ 了解 ]
----------------------------

この場合、[サービス(V)] [ファイルへコピー(C)]を選択し、外部ファイルを作成して Program Editor 等にサンプルプログラムを読み込んでください。

(外部ファイルは、!SASROOT¥CORE¥SASSAMP¥TEXT.TMP というファイル名で作成されます。)

- 1.2 数値演算プロセッサが付いていないマシンで除数、被除数ともに 0 の割り算を実行すると、SAS システムが異常終了するなどの予期せぬ結果を生じます。

- 1.3 SQL Query Window オンラインマニュアルに記載されているサンプルテーブル EMPLOYEE を使用するためには、RUNSAMPL プログラムを実行する必要があります。次の手順に従って RUNSAMPL プログラムを実行してください。

1. ライブラリ参照名 SAMPLE を割り当てます。

```
libname sample '!SASROOT¥core¥sample';
```

2. 次のステートメントをコマンド行に入力して、PROGRAM EDITOR に RUNSAMPL プログラムを読み込みます。

```
include '!SASROOT¥base¥sample¥runsampl.sas'
```

3. 読み込んだプログラムをサブミットします。

## 2. SAS/AF ソフトウェア

- 6.1 データフォームやデータテーブルの Model SCL 内に複数の列変数(データセット変数)が記述され、INIT セクションで列変数の値を更新する場合、その列変数の値が更新されないことがあります。

Model SCL 内に記述されている複数の列変数のうち、データセットで最初に定義されている変数のみしか INIT セクションでは更新されません。また、それら列変数のうちデータセットで最初に

定義されている変数が INIT セクションにない場合には、INIT セクションの全ての列変数の値は更新されません。

例えば、SASUSER.CLASS データセットを用いた次の Model SCL プログラムでは、列変数 AGE も HEIGHT も更新されません。これは Model SCL では 3 つの列変数 NAME, AGE, HEIGHT が記述されていますが、SASUSER.CLASS データセットでのこれら 3 つの変数のうち最初に定義されている変数は NAME だからです。

```
INIT:
  age=55;
  height=55;
return;

MAIN:
  put name=;
return;
```

この問題は「SAS Notes」V6-AF-C942 に記述されています。

### 3. SAS/EIS ソフトウェア

- 3.1 グラフ対比分析レポートオブジェクトでは、最初のサブグループの棒グラフの棒のカラーが誤って表示される場合があります。この現象は、グラフ内に良好、不調の両方の棒が存在する場合に発生します。

例えば、不調時のカラーで表示されなければならないものがいくつか含まれているのに全ての棒が良好時のカラーで表示されることがあります。

この問題は「SAS Notes」V6-EIS-C906 に記述されています。

### 4. SAS/ETS ソフトウェア

- 4.1 MODEL プロシジャにおいて、 $y = -a + b*x$ ; のような切片パラメータに負の符号を付けたモデル式を指定し、GMM にて推定した時に、MODEL プロシジャは間違った結果を出力したり、収束しなくなる場合があります。この問題を回避するには、切片パラメータに対する符号が負にならないようにモデル式を指定して下さい。

### 5. SAS/STAT ソフトウェア

- 5.1 REG プロシジャにおいて、SELECTION=MINR もしくは SELECTION=MAXR を指定し、PLOT ステートメントで CP および BIC をプロットした場合、そのプロット上の値が間違っています。この時、他の箇所出力される値は間違っていない。

- 5.2 特殊変数 `_WEIGHT_` の導関数(と DUD 法で用いられる差分)は、パラメタに関して計算されません。すなわち、変数 `_WEIGHT_` がパラメタの関数であったとき、目的関数(SSE)の勾配やヘシアンには寄与しません。反復再重みつき最小二乗法(IRLS)を実行するときには、この設定は望ましいものです。ユーザー指定の損失関数を使った推定を実行したいときには、この設定は望ましくありません。

この問題は「SAS Notes」V6-NLIN-D106 に記述されています。

## 6. SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア

- 6.1 リモート実行を行うためには、はじめに SASHELP.DWPORT カタログ内のマクロにアクセスできるように設定しておく必要があります。例えば次のプログラムをサブミットしておきます。

```
filename macros catalog 'sashelp.dwport';  
options sasautos=macros mautosource;
```

## 7. その他

SAS インスティテュートジャパンは、製品出荷後に発見された不具合に対する修正モジュールやマニュアルに記載されていない最新の情報等を次のサービスにより提供しています。

### 7.1 NIFTY-Serve SAS ステーション

GO SAS コマンドで SAS ステーションへアクセスし、  
[4.データライブラリ] [メンテナンスモジュール]を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。  
また、[4.データライブラリ] [ドキュメント]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

### 7.2 WWW(World Wide Web)

WWW ブラウザを用いて、SAS インスティテュートジャパンのホームページ (<http://www.sas.com/japan/>)にアクセスし、  
[テクニカルサポート] [FTP サービス] [FTP サービス---サーバに接続] [maint/] を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。  
また、[テクニカルサポート] [SAS FAQ]、[SAS HOW-TO]、[SAS Notes (Version 6)]等を選択して最新情報等をご覧頂けます。

### 7.3 Anonymous FTP サービス

ftp コマンドを用いて、米国 SAS Institute Inc.の FTP サーバ(<ftp.sas.com>)にアクセスし、  
`/pub/webfiles/Japan/maint` ディレクトリに移動して、最新の修正モジュールを入手することができます。

ユーザ ID、パスワードは以下のように入力してください。

```
% ftp ftp.sas.com
ftp> Name(ftp.sas.com:userid): anonymous
ftp> Password: お客様の E-mail アドレス
ftp> cd /pub/webfiles/Japan/maint
```

上記サービスをご利用いただけないお客様で、修正モジュールが必要な場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

### 株式会社 SAS インスティテュートジャパン

<b>本社</b>	〒104-0054 東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ 8F T E L : 03-3533-6921      F A X : 03-3533-6927
<b>大阪支店</b>	〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 12F T E L : 06-6345-5700      F A X : 06-6345-5655
<b>九州営業所</b>	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2-14-1 小倉興産 KMM ビル 3F T E L : 093-512-5014      F A X : 093-512-5016
<b>テクニカルサポート</b>	T E L : 03-3533-3877      F A X : 03-3533-3781

本文書の内容は予告なく変更されることがあります。

SAS および米国 SAS Institute Inc.の他のすべてのプロダクト名、サービス名は米国 SAS Institute Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本文中で使用しているシステム名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。